

# 好生館だより

2011.10

第12号



## 佐賀県立病院好生館

### 設立の理念

「好生の徳は民心にあまねし」  
「学問なくして名医になるは  
覚束なきことなり」

### 基本理念

「病む人、家族、そして県民の  
こころに添った  
最良の医療をめざします」

### 基本方針（目標）

1. 患者中心の信頼される医療
2. 良質で安全な高度医療
3. 救急医療の確保と地域連携の医療
4. 教育の重視と人材の育成
5. 経営努力による経営効率の改善

### 目次

- 設立理念、基本理念 ..... 1ページ
- 理事長・館長挨拶 ..... 2ページ
- 福島県立医科大学病院へ  
義援金を届けました ..... 2ページ
- 診療科紹介：感染制御部、眼科 ..... 3ページ
- 看護部だより ..... 4ページ
- 健康講座：正しい手洗いについて ..... 5ページ
- ボランティアだより：  
アニマルセラピー ..... 5ページ
- 豆知識：「3つの皿」で栄養バランスを ..... 6ページ
- 知っていますか？検査の話  
「検査の基準範囲」について ..... 6ページ
- 好生館ニュース：  
ドクターカーを導入しました ..... 7ページ
- 新任医師の紹介 ..... 7ページ
- 外来医師一覧表 ..... 8ページ



地方独立行政法人

佐賀県立病院好生館

〒840-8571

佐賀市水ヶ江一丁目12番9号

T E L

0952-24-2171(代表)

F A X

0952-29-9390

<http://www.koseikan.jp/>

## 理事長挨拶



理事長  
十時 忠秀

「県病院5年ぶり黒字」佐賀新聞7月3日ニュースさがTOPに掲載されました。  
「地方独立行政法人に移行した佐賀県立病院好生館の2010年度の経常収支は直営だった前年度より増収、増益で純益が14億8800万円となつた。好生館は10年度から4年間の中期計画で「11年度までに黒字化する」を目指していたが移行初年度から黒字に転換した。」

佐賀新聞一面のこの記事を見て複雑な思いを持ったのは私だけではないと思います。

「医は仁術で算術ではない」こう教えられて医師になった私には手放しで喜んではいけないという思いが駆け巡りました。

しかし、もう一度ゆっくり考えました。

患者さんと好生館職員が満足しても病院経営が成り立たなければ、その満足は長続きしないでしょう。好生館職員が満足し病院経営がうまくいっても患者さんが満足しなければ、好生館に未来はないでしょう。患者さんが満足し病院経営がうまくいっても、好生館職員がハッピーでなければ必ず病院は衰退します。

患者さんおよび好生館職員の満足と良好な病院経営は三位一体と考えましょう。

純益は次の投資（病院では有能なスタッフの確保と機器などの購入）にあて、さらなる良質な医療を多くの患者さんに提供すべく努力したいと考えています。

## 「福島県立医科大学病院へ義援金を届けました」



事務部長  
中村 俊昭

3月11日の東日本大震災を受けて、外来患者さんや来院者及び職員より集められた義援金を福島県立医科大学病院に贈呈をいたしました。

この義援金は好生館に来院される方々及び職員の皆さんのが東北の復興を願って出し合ったもので、医療の復興に頑張っておられる現地の医療者の皆さんに少しでも役に立ちたいという願いを込めて3月28日より、募金を行ったものです。

去る7月25日(月)に櫻木館長、吉原看護部長、私の3名で福島県立医科大学を訪れ「医療、病院のために役立ててほしい」という皆さんの言葉を添えて、義援金4,068,413円の目録を村川附属病院長に贈呈致しました。

また、なぜ福島県立医科大学なのかは、義援金の使い道の「見える化」をしてほしいと職員の皆さんとの意見が多くあり、被災の際、福島県ヘリコプター機を飛ばした福岡県済生会八幡総合病院の井上徹英先生に相談

## 館長挨拶



館長  
櫻木 等

先日、ハリーポッターの最終版映画を観ました。子供の成長とともに10年近く見て来たことになり、全シリーズを楽しみました。

最終版の中でハリーと魔法の先生の会話です、「魔法とは何ですか」「言葉は魔法の最たるものだ。言葉は人を傷つけたり、癒したりする。」

私たちが日常の患者、家族との会話の中で十分気をつけるべき事です。たった一言で最悪のトラブルになることも稀ではありません。

説明次第では病気を治しても病人を救うことができず、病気を完治できなくとも充実した生活を指導することもできます。言葉を介するコミュニケーション力の重要性を医療従事者で共有し伝えたいと思います。

東北大震災で頑張っている方にとって、支援金や物質的な援助も必要ですが、言葉での励ましや支援は同様の力を持つに違いありません。この原稿を書いているのは「なでしこジャパン」が粘って自分を信じて優勝した翌日です。震災地の皆様も心の支えになったに違いありません。

改正臓器移植法から1年を経過しましたが、大人の臓器提供が大幅増加で小児例も1例発生しました。好生館では小児の脳死臓器提供に備えて「虐待症例の除外マニュアル」を整備しました。一方、生体腎移植をめぐる臓器売買事件も発覚しました。移植医療は善意の医療ですが、短期間に善意を汲み取るには言葉の魔力が必要だと思います。

良質な医療提供を目指す好生館は確かな医療技術と精神的な支援を両輪として、患者家族に接して参りたいと思います。



## 【診療科紹介】感染制御部



部長  
福岡 麻美

2011年4月、当館に感染制御部が発足しました。専従の感染症専門医1名と、感染管理認定看護師1名で職務にあっています。専従の医師が常駐する独立した感染制御部門を有する施設は全国的にもまだ少なく、佐賀県内では佐賀大学医学部附属病院と当館の2施設のみです。

### ★感染制御部の活動 ー感染症診療と感染対策ー

#### 1) 感染症診療

院内の各診療科に入院されている様々な感染症の患者さんに対して、主治医からの相談に応じ、より専門的な感染症診療を提供しています。またエイズ治療拠点病院、第二種感染症指定医療機関であり、これらの患者さんにも対応いたします。その他一般感染症患者さんの外来診療も行っています。

#### 2) 感染対策

現在問題となっている薬剤耐性菌も含め、医療施設内における感染の発生を防止したり、感染症が発生した場合にその拡散を防ぐために、様々な対策を行っています。当館では感染症専門医、3名（佐賀県最多）

の感染管理認定看護師（ICN：infection control nurse）、インフェクションコントロールナース、微生物検査技師、薬剤師（感染管理認定薬剤師）、事務職員の計13名より成るインフェクションコントロールチーム（infection control team : ICT）を設置しあり、院内でおこる様々な問題を各職種が多方面から早期に認識し、情報をリアルタイムに共有し、迅速に対応する体制を確立しています。

### ★感染制御部の役割

私達の使命は、感染症の患者さんを適切に診断・治療すると同時に、患者さんを様々な感染症から守り、安全で良質な医療を提供することです。院内のみならず地域との連携を深め、地域の感染症医療にも貢献したいと考えています。

### ★外来紹介、その他ご相談について

感染制御部では感染症患者さんの外来紹介や、感染対策に関するご質問、ご相談などを受け付けています。相談支援センターまたは、内科外来、感染制御部までお問い合わせください。

## 【診療科紹介】眼科



部長  
古賀 隆史

県病院好生館の眼科はいつも最先端の眼科医療を提供します！

佐賀県民の目の病気を治す使命を果たすために、県病院眼科はいつも最新眼科検査器械、手術マシンをいち早く導入し、白内障、網膜剥離、糖尿病の目の病気、角膜移植、まぶたの病気や緑内障の手術その他、目の手術治療を全般的にあこなっています。

今回は、県病院の眼科で受けられる最先端眼科治療のなかのいくつかをお知らせします。

#### ◆老眼までも治るようになった白内障の手術

今では痛くなく短時間でできるようになった白内障手術の際に、最新式の眼内レンズ（遠近両用）を目の中へ移植すれば、手術後は老眼鏡のいらない生活が可能になります！（ただし保険外診療になります。）

#### ◆なみだ目（流涙症）を治す内視鏡治療

いつも目に涙がたまる、あふれる、目じりのただれなどの原因となる涙の排泄管（鼻涙管）がつまる病気の方に対して、0.9mmサイズの細い内視鏡による、痛くない最新治療（20～30分）が可能になりました！

#### ◆中心がゆがんで見える病気の注射治療

加齢性黄斑変性症や糖尿病黄斑症（むくみ）というこれまで治せなかった病気の方の目の中へ、最近開発された新薬を注入することで視力の改善もしくは視力の維持が期待できるようになりました！

県病院の眼科では、自分の目の病気のことをほかの医師に相談するセカンドオピニオンも受け付けています。目の病気でお困りのことがありましたら、いつでもご相談下さい。



## 看護部だより

### 7月28日に県内の高校生を対象にした 「ふれあい看護体験」を開催しました。

蝉の鳴き声の聞こえる真夏の1日、19名の高校生の皆さんが、朝早くから少し緊張した表情で「ふれあい看護体験」に参加されました。

白衣に着替えた若々しい高校生は、十時理事長・中村事務部長・吉原看護部長の歓迎のあいさつを受け、午前中は病棟で看護師と共に洗髪や足浴などの看護を体験し、患者さんと楽しく会話をすることができます。

午後は病院食について小根森栄養管理長の説明を聞きながら検食をしました。食事後には「栄養たっぷりで美味しいかったです」という感想が聞かれました。

その後、参加者同士での模擬看護体験（血圧・脈拍測定、車椅子やストレッチャーによる移送）を行いま

した。また、就職して3～4年目のナースとの意見交換会では、高校生から質問も多く出されました。

今回の「ふれあい看護体験」に参加した高校生の感想は、「患者さんから、ありがとうと言われて嬉しかった。これから勉強を頑張りたい」「今日は、とても貴重な体験をさせていただきました。これから看護師という夢に向かって日々努力していきたい」「医療関係の仕事に就きたい思いが強くなった」などでした。

佐賀の高校生が一人でも多く、医療関係の職業を目指して学び、あらゆる体験を通じて人間性豊かな若者に成長されますように、私たち好生館の職員も応援していきます。



手浴をしています



洗髪をしています



検食風景

## (健康講座)

# 正しい手洗いについて



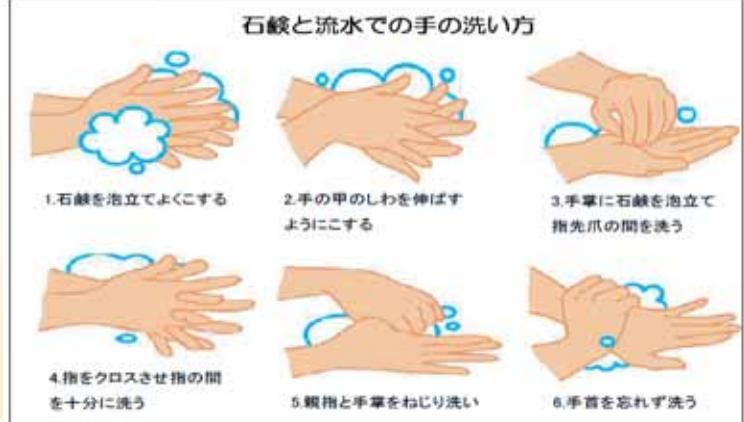
感染管理  
認定看護師  
富田 泉

- ・爪の横
- ・指の間
- ・親指
- ・手首
- ・手のしわ

### <手洗い残しが多い部分について>



### <正しい手洗いの方法について>



### <どのような時に手洗いが必要か>

- ・帰宅時
- ・トイレの後
- ・食品を取り扱う時
- ・食事の前
- ・咳やくしゃみを手で押さえこんだ後

## ボランティアだより



ボランティア  
コーディネーター  
日浦あつ子

# アニマルセラピー

緩和ケア病棟ではペットの面会もできますが、月に1度可愛いワンちゃんたちの訪問があります。日本動物病院福祉協会のCAPP活動と呼ばれるボランティア活動で、訓練を受けて合格した犬たちがインストラクターの皆さんとともに病棟を訪問して、患者さんや家族はもちろんスタッフの癒しに貢献しています。

病院に犬？と驚かれるかもしれません、訪問する前に全ての犬はシャンプーを済ませて手入れも十分にされており、抱いても抜け毛はほとんどありません。何よりその癒し効果は絶大で、誰もが笑顔になって元気をもらいます。

希望があれば緩和ケア病室のベッドまで訪問してくれます。活動日は不定期ですが、時々リハビリに通っている患者さんも参加されています。

緩和ケア病棟では、このように多くのボランティアの協力を得て、患者・家族のQOLの向上のためにさまざまな取り組みを行っています。毎月第2・4水曜日の午後は佐賀大学の学生の協力を得て陶芸教室を始めました。興味のある方は覗いてみませんか？





栄養管理科  
管理長  
小根森智子

皆さまは何を食べようかと考える時に、どんな基準で決めますか？好きなものからでしょうか、それとも…。飽食の時代、栄養過多で生活習慣病に悩む方が増えています。一方で、極端なダイエットや偏った食べ方をして必要な栄養素がとれず、体調を崩す方もいます。食品偽装や有害物質の混入など食の安全性も問題になっていますね。

病気の直接の治療は手術や薬などになりますが、栄養が少なすぎたり、逆に多すぎたりするとせっかくの治療の効果が薄くなります。栄養はすべての治療の基本といわれます。ですから、自分の体に見合った量を栄養バランスよく食べることは、安全なものを食べることと同じくとても大切なことです。もちろん、これらは健康な方にも健康の維持増進のためにぜひ取り組んでいただきたいことです。

## 「3つの皿」で栄養バランスを

手っ取り早く栄養バランスよく食べるためには、1日3食のそれぞれに「3つの皿」をそろえることをおすすめしています。1つ目は主食の皿。ご飯やパン、めん類など、体を動かすエネルギーのもとになります。2つ目は主菜の皿。魚肉卵豆腐などを使ったおかずで、体をつくる原料になります。3つ目は副菜の皿。野菜たっぷりのおかずで、体の調子を整えるもとになります。食べる時にこの「3つの皿」をちょっと気にとめてみてください。

私たち栄養管理科では、入院患者の皆さまがよい栄養状態を保てるよう各病棟に管理栄養士を配置し、栄養・食事の管理を行っています。食事療法はもちろん、「なかなか食事が入らない」「退院後の食事はどうするか」など、栄養・食事について気になることは、どうぞ気軽に病棟担当管理栄養士にあたずねください。また、厨房では病院給食という制約の中で、少しでもおいしく召し上がっていただけるように努力しています。外来においての皆さまにも栄養・食事の相談を行っていますので、主治医にお申し出ください。



研究検査科  
新開 幸夫

健康診断や病院などで採血をした時、検査結果を手にすると思います。その際自分の結果が、高いのか低いのか見比べているのが基準範囲です。

この基準範囲は、同じ検査であっても検査をする施設や病院などで異なります。これは、違う病院で診察を受けるたびに検査をしなあさなくてはいけない原因の一つであり、疑問に感じている人もいらっしゃるかと思います。

そこで、佐賀大学医学部付属病院、佐賀県医師会成人病予防センター、佐賀県立病院好生館を中心となって、平成17年から基準範囲の統一化に努めています。現在この3施設において、下記一覧の項目に関しては、同じ基準範囲を使用しています。今後は共通の基準範

## 「検査の基準範囲」について

囲を使用する項目を増やしていく、検査結果が各施設で活用できるようになればと考えています。

さて、実際に基準範囲を自分の検査結果と見比べる場合、いろいろなことを考える必要があります。例えば、男性と女性では値が異なるものもあります。年齢の違いで異なるものもあります。また、食事の影響や昼と夜で違うものもあります。そのため基準範囲と単に比べるだけでは、病気かどうか判断することはできません。あくまでひとつの「めやす」です。

もし、ご自分の検査結果をみて疑問に思うがあれば、気軽に主治医にご相談ください。

好生館では、検査の目的や基準範囲をまとめた"検査の見方"を各外来等で配布しています。検査結果を見る際の一助としていただければ幸いです。

## 佐賀大学病院・佐賀県医師会成人病予防センター・佐賀県立病院好生館共通基準範囲一覧

項目	基準範囲	単位	項目	基準範囲	単位
総タンパク	6.7~8.3	g/dl	尿素窒素	8~20	mg/dl
アルブミン	3.8~5.0	g/dl	クレアチニン（男性）	0.6~1.1	mg/dl
AST	10~35	IU/L	クレアチニン（女性）	0.4~0.7	mg/dl
ALT	5~40	IU/L	尿酸（男性）	3.5~7.0	mg/dl
ALP	110~360	IU/L	尿酸（女性）	2.5~7.0	mg/dl
γ-GTP	10~50	IU/L	無機リン	2.5~4.7	mg/dl
LDH	120~230	IU/L	ナトリウム	138~146	mEq/l
コリンエステラーゼ	180~430	IU/L	カリウム	3.6~4.9	mEq/l
CK（男性）	60~290	IU/L	クロール	99~109	mEq/l
CK（女性）	40~160	IU/L	血清鉄（男性）	54~200	μg/dl
総コレステロール	130~220	mg/dl	血清鉄（女性）	48~154	μg/dl
中性脂肪	149以下	mg/dl	総鉄結合能（男性）	253~365	μg/dl
HDLコレステロール	40以上	mg/dl	総鉄結合能（女性）	246~410	μg/dl
LDLコレステロール	139以下	mg/dl	CRP	0.3以下	mg/dl
血糖	70~110	mg/dl			

## 好生館ニュース



係長  
山田 幸男

### ドクターカーを導入しました！

本年4月、全国共済農業協同組合連合会佐賀県本部より「交通事故をなくしたい運動」の一環として、当館に佐賀県内で初めての専用の「ドクターカー」が寄贈されました。

これまで、119番通報により消防機関の救急車で患者を現場から医療機関へ搬送し、医師が診療を行うという体制であり、1分1秒でも早く医療機関に連れて行き、医師の診療を受けさせることことが重要でした。

今回、ドクターカーを導入したことにより、医師・看護師等がいち早く現場に赴くことで早期に診療を行い、重篤な患者の救命率の向上や後遺症の軽減に寄与するものです。

ドクターカーの種類としては、救急車仕様の医師同乗型（救急車型ドクターカー）や乗用車をベースとした医師搬送型（乗用車型ドクターカー）がありますが、当館は高規格な救急車型ドクターカーで、医師が早期に救命措置を開始できるよう車内に自動心臓マッサー

ジ器や心肺機能を簡易的に補助するPCPS装置などの医療機器を搭載しています。

当館では写真のような高規格車両の寄贈を受けたことで、新たに専任の救急救命士を2名採用しました。現在は患者搬送用に限って運用していますが、今後、消防機関・佐賀大学医学部付属病院と連携を図ることによりドクターカーの効率的な運用を行い、交通事故や緊急を要する患者への対応などの救命率の向上、また県内の救急医療体制の充実・強化に寄与していきたいと考えています。



### 新任医師の紹介

診療科目	氏名	顔写真	専門分野
呼吸器外科	光岡 正浩 医長		呼吸器外科 呼吸器インターベンション 呼吸器管理
小児科	熊本 愛子 医師		小児循環器

診療科目	氏名	顔写真	専門分野
循環器内科	三根 大悟 医師		循環器一般 心血管インターベンション
消化器外科	志田 雅明 医師		消化器外科

